

平成23年度  
実施事業

事務事業名 きらり健康ふれあいウォーキング

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	生涯学習活動の促進
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
小分類	2	健康・体力づくりの推進
主要な施策	3	豊かな自然を利用した健康づくり
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 22 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	社会教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市民が気軽にウォーキングを行うことにより、運動習慣の継続・地域サークル化に繋げ、生涯スポーツの振興と健康増進を図る。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	ウォーキング及びノルディックウォーキング講習会を6回開催。(鷺別地区) 亀田公園新生町周辺、鷺別・若草町周辺、鷺別川・美園町周辺。 運動習慣の継続と地域のサークル化の確立。 ウォーキングマップの作成。(亀田公園新生町周辺、鷺別・若草町周辺、鷺別川・美園町周辺) 市民スポーツ・健康フェスティバルにおいて「ヘルスウォーキング大会」の開催も予定していたが、雨天のため中止となった。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	・ノルディックウォーキングの普及。(各地域においてサークル化が進んでいる) ・ウォーキングの習慣の定着。 ・ノルディックウォーキングのサークルの組織支援。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	きらり健康ふれあいウォーキング実施要綱

事業費(財源内訳)の推移

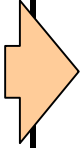
《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円		500			
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	1,353	792	1,099	1,099	1,099
事業費合計			1,353	1,292	1,099	1,099	1,099

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	ウォーキング講習会等及びヘルスウォーキング大会の参加人数	人	目標値	150	150	150	150	150
			実績値	177	133			
			目標値					
			実績値					

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
各講習会とも多数の市民に参加していただいているが、参加者数が高齢者層の方が若年者層よりも上回っている。	若年層の方は、就業している方が多いため、土日や夜間開催の講習会を引き続き行っていく。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？ 	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 市民の生涯スポーツの振興と健康増進・体力向上及び医療抑制効果の一助ために必要。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？ 	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 参加者から好評を得ており、市内各地区で継続的に行う必要がある。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？ 	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 市民のウォーキングに対するニーズは高まっており、さらなる展開を図るためのコストの削減は難しい。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？ 	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 ウォーキング講習会には多数の市民の参加をいただいております、継続的に参加されている方も多い。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	市民のスポーツに対する関心は年々高まっており、中でも気軽に行うことができるウォーキングに対する関心は高く、健康増進・体力向上のためには必要。
----	----------------------	--

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
----	----	--